

ミヤマアカネ

Sympetrum pedemontanum elatum

兵庫県：Cランク

環境省：

種の概要

体長32～39mm程度。体色は橙褐色で、翅に赤褐色の帯を有する。♂は成熟すると全身が赤化する。平地から山地のヨシなどが繁茂した砂地の多い緩やかな流れや水田脇の流れなどに生息する流水性のアカネ属。幼虫は沈積物の陰や植物の根際に潜んでいる。成虫は6月～12月に見られる。



写真提供：二宗誠治

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、三田市、猪名川町、西脇市、多可町、姫路市、神河町、市川町、福崎町、相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、篠山市、丹波市、南あわじ市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○			○

特記事項

各地に点々と生息しているが、仁川、逆瀬川以外は個体数は少ない、従来は水田のトンボと思われていたが、現在は川のトンボとされており、それも上流に水田のない川が主である。

保護上の留意点